



受験制度を知ろう！

字が多いけど
読んでください

新年度が始まり2週間が過ぎ、学校生活にも落ち着きが感じられるようになりました。そういった中、『どうも、入試制度が分からない。』という声をいただきましたので、今日は、高校入試制度について紹介したいと思います。

福島県立高校(公立)の入試は、**前期選抜**と**後期選抜**の2種類があります。

○前期選抜…**特色選抜**と**一般選抜**の2種類の選考方法があります。どちらに出願することも可能です。

○特色選抜…各高校から「志願してほしい生徒」というものが発表されます。学校によって、A型(学業)、B型(部活動)などに分けて選抜します。それらの高校側の提示に自分が合っているかを自分で判断し、出願します。選抜方法としては、「調査書」「志願理由書」「学力検査」「面接」「小論文」「実技」などで評価されます。



※ 調査書の中の「各教科の学習の記録」「特別活動の記録」などは、**三年間の記録が点数化されますので、1年生からの頑張りが大切**となります。

○一般選抜…「学力検査」「調査書」「面接」で評価されます。学力検査の結果が、合否に大きく影響します。

○後期選抜…前期選抜で定員に満たない学校のみで行われます。選抜方法は「調査書」「面接、小論文(作文)」で評価されます。

上記以外に連携型選抜がありますが、詳細は、福島教育委員会のホームページをご覧ください。

次に私立高校です。各学校によって違いがありますので、大まかな説明をしたいと思います。私立高校には**専願(推薦、一般)**と**併願(推薦、一般)**という受験方法があります。

○専願受験…専願で受験した学校に必ず入学するというものです。他の学校に合格したとしても、専願で受験した学校に入学しなければなりません。

○併願受験…併願で受験した学校以外に合格した場合、どこの学校に入学するか検討し、入学する学校を決めることができます。

※ 福島県立高校(公立)は、専願です。県立高校に合格したときは、必ず県立高校に入学しなければなりません。

○推薦…推薦には**一般推薦**と**スポーツ推薦**などがあります。一般推薦では、評定(三年間の学習の記録)の合計や平均を提示している学校がほとんどです。スポーツ推薦は、高校側から誘いがあるものが主となっています。どちらも面接が課せられます。

○一般…「学力検査」「調査書」「面接」で評価されます。

以上が主な説明となります。自分に合った高校を今から考えることが大切だと思います。1・2年生は、先のこととは思わずに、こつこつと力を蓄えていくことが、将来の自分のためにできることかと思えます。この機会に、家族で話し合ってみましょう。